

5. 産学公連携

5.1 東京イノベーションハブの活用

都産技研では、中小企業間の交流、企業と大学、学協会、研究機関などと交流・連携し、新たなビジネスを創出する場として約 400 m²のオープンスペースを本部に配置している。都産技研が主催する情報発信事業のほか、学協会が有するシーズや研究成果などを都内中小企業の製品化・事業化へ生かすための学協会連携事業などを開催し、産業交連携事業を推進した。

平成 27 年度の取り組みは以下の通りである。

(1) 都産技研主催

開催年月日	催事名
平成27年 4月17日	MTEP セミナー「IEC 62368-1 第2版の概要と安全設計の考え方」
平成27年 5月15日	MTEP セミナー「日本・米国・欧州の医療機器規制の概要」
平成27年 5月25日	MTEP セミナー「CE マーキング入門シリーズ CE マーキング入門+改正 RoHS 指令入門 (第1回)」
平成27年 6月10日	MTEP セミナー「技術者のための知財セミナー 特許明細の書き方～海外展開のその前に～」
平成27年 6月24日～26日	研究発表会
平成27年 7月 8日	技術セミナー「プラスチック成形加工・金型加工技術者のためのすぐに使えるシミュレーション技術」
平成27年 7月27日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ RoHS 指令徹底解説～基礎から実践まで～」
平成27年 7月29日	多摩業種別交流会
平成27年 9月11日～12日	INNOVESTA!2015
平成27年10月 2日	技術セミナー「若手技術者のための金属加工技術シリーズ 第1回 金属材料と加工技術の基礎編」
平成27年10月 5日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ 北米規格 (UL/CSA, FCC)」
平成26年10月15日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ REACH 規則～REACH の基本と成形品の対応～」
平成27年10月27日	技術セミナー「プラスチック材料の基礎—合成から強度特性まで—」
平成27年10月30日	技術セミナー「機器開発で押さえておきたい熱設計のポイント」
平成27年11月 6日	重点4技術分野フォーラム (EMC・半導体技術分野)
平成27年11月26日	重点4技術分野フォーラム (バイオ応用技術分野)
平成27年12月 1日	重点4技術分野フォーラム (環境・省エネ技術分野)
平成27年12月10日	ブランド確立実践ワークショップ「マーケティングデザイナー養成講座」
平成27年12月17日	重点4技術分野フォーラム (メカトロ技術分野)
平成28年 3月29日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ RoHS 指令徹底解説～基礎から実践まで～」

(2) 都産技研共催

開催年月日	催事名	他主催者
平成27年 4月22日	ロボット研究会総会	ロボット研究会
平成27年 5月20日	めっき技術の新潮流	(一社)表面技術協会 めっき部会
平成27年 5月22日	第5回熱可塑性複合材料研究会	(一社)強化プラスチック協会
平成27年 6月 9日	第27回木材塗装基礎講座	木材塗装研究会
平成27年 7月 9日	共催セミナー「3Dプリンタが生み出すものづくり製造業の革新」	港区
平成27年 9月 2日	マテリアルライフ学会 表面-界面物性研究会 2015年秋季講演会	マテリアルライフ学会 表面-界面物性研究会
平成27年 9月 4日	都市課題解決のための技術戦略プログラム普及セミナー	東京都 産業労働局
平成27年 9月28日	第150回講演会「身近な現場で考える地球環境問題とプラスチック製造」	(一社)プラスチック成形加工学会
平成27年10月 6日	第36回木材接着研究会「木材接着技術の変遷から新しい木質材料の接着へ」	(一社)日本木材学会 接着研究会
平成27年10月 8日	産業技術連携推進会議 第17回医療福祉技術シンポジウム	(国研)産業技術総合研究所
平成27年10月23日	VCAD システム研究会講演会 「3D デジタル造形の新しい風」	(特非)VCAD システム研究会
平成27年11月13日～15日	サイエンスアゴラ 2015	(国研)科学技術振興機構
平成27年11月20日	第51回日本食品照射研究協議会「技術セミナー/教育講演会」	日本食品照射研究協議会
平成27年11月27日	第141回温度計測部会講演会 「匠の温度計測」	(公社)計測自動制御学会 計測部門 温度計測部会
平成27年12月 2日	安全な省エネ社会の構築と中小企業	(一社)電気学会
平成27年12月 4日	第448回トライボロジー懇談会	(一社)日本トライボロジー学会
平成27年12月11日	電気化学界面シミュレーションコンソーシアム 第3回研究会	(国研)産業技術総合研究所
平成27年12月15日	東京ベイイノベーションフォーラム 2015	(国研)産業技術総合研究所
平成27年12月22日	共催セミナー「3Dプリンタが生み出すものづくり製造業の革新」	港区

(3) 都産技研後援

開催年月日	催事名	主催者
平成27年 5月27日	第33回 JCIE セミナー「UV-LED の技術開発・市場投入の現状とエネルギー計測上の課題」	(一社)日本照明委員会
平成27年 7月 7日	NEDO 特別講座シンポジウム	東京大学

(4) 都産技研連携機関との催事

開催年月日	催事名	主催者
平成27年 7月14日～17日	新製品・新技術開発助成事業、海外展開技術支援助成事業審査	(公財)東京都中小企業振興公社
平成27年 8月18日～21日	成長産業等設備投資特別支援事業審査	(公財)東京都中小企業振興公社
平成27年 9月16日～18日	試作品等顧客ニーズ評価・改良支援助成事業、先進的防災技術実用化支援事業審査	(公財)東京都中小企業振興公社
平成27年11月 9日	大学・大企業（特許・技術）説明会	(一社)コラボ産学官
平成28年 2月 9日～12日	成長産業等設備投資特別支援助成事業審査	(公財)東京都中小企業振興公社

5.2 コーディネート事業

コーディネート事業は、平成 21 年 4 月に東京都から都産技研に移管され本部を拠点として事業の推進を図ってきた。平成 22 年 2 月から多摩テクノプラザ開設に伴い、多摩テクノプラザを拠点とした多摩地域での事業も実施している。

産学公連携コーディネータは、本部では電機・電子、センサー・システム、機械・金属、情報・通信、環境化学・分析などの分野で 5 名、多摩テクノプラザでは生産技術・機械設計、環境・化学、機械・金属などの分野で 3 名の外部専門家に委嘱し、産学公連携に関わる相談、支援を行った。平成 27 年度の実績は以下の通りである。本事業は本年度をもって終了する。

相談件数（件）

合計	内 訳	
	来所	電話、メール
1,058	290	768

成約件数（件）

合計	内 訳		
	産・学	産・公(官)	産・産
22	8	9	5

5.3 異業種交流事業

技術革新の急速な進展とともに、消費者ニーズの多様化・高度化など、社会経済環境が大きく変化している中で、経営資源が十分ではない中小企業が発展していくためには、業種を越えて互いの技術力やノウハウを提供し合い、新分野進出への方向性を探っていく異業種交流が有効な手段の一つとなる。こうした交流を促進するために、新しい異業種交流グループを発足させる「グループ形成支援」と既存グループ間の連携を促進する「グループ間交流支援」を行った。

(1) グループ形成支援

都産技研では、異業種交流グループ（旧称 技術交流プラザ）の新グループを昭和 59 年度から毎年発足させ、現在 27 グループ約 420 名の会員が活動している。

平成 27 年度は、本部および多摩テクノプラザにおいて異業種交流グループ会員を募集し、平成 27 年 7 月に新グループを結成した。各グループに専門の助言者を配置して、平成 28 年 3 月まで毎月 1 回交流会を開催し、自社紹介、都産技研施設の見学、講演会などを実施した。

グループ名	開催日	回数（回）	参加者数（人）
本部グループ	7月～3月、各1回	9	153
多摩テクノプラザグループ	7月～3月、各1回	9	133

(2) グループ間交流支援

1) グループ協議会

グループ協議会は、既存グループが活動状況や計画を報告することでお互いのグループ活動の参考にするとともに、グループ間の交流を促進する目的で開催している合同交流会の開催についても検討を行い、第31回合同交流会の開催を決定した。

会議名	開催日	参加グループ数(参加者数)
グループ協議会	6月3日	17(20)

2) 合同交流会および合同交流会実行委員会

グループ間の交流を深めるために、都産技研異業種交流グループの全グループ会員が一堂に会する第31回合同交流会を、平成28年2月25日、三鷹産業プラザにて開催した。本年度はより幅広い連携交流を図るため、公益財団法人東京都中小企業振興公社異業種交流グループおよび都産技研技術研究会の会員も参加した。「知って得する小さい力 小さな技術を大きく実現」のテーマのもと、①製品展示会(49社)、②基調講演、③プレゼンテーション(13社)、④名刺交換・商談会を実施した。開催に向けて、各グループから選任された委員による合同交流会実行委員会を設置し、実施内容を検討した。合同交流会および実行委員会の開催実績は以下の通りである。

会議名(開催日)	開催回数(回)	参加者数(人)
第31回合同交流会(2月25日)	1	276
合同交流会実行委員会等	6	95

また、多摩テクノプラザを拠点として活動している5グループが、産業サポートスクエア・TAMAを会場に、平成27年8月26日、第3回の多摩グループ合同交流会を開催し59名が参加した。

3) 既存グループへの支援

自主運営に移行している既存の25グループに対し、会議室の利用、講演依頼への対応、情報の提供など、グループ活動への支援を行うとともに、グループ会員からの相談に対応した。既存異業種交流グループが都産技研において定例会などを開催した実績は、以下の通りである。

会議名	利用回数(回)	参加者数(人)
定例会など	79	842

5.4 業種別交流会

業界が抱えている技術的な課題を含めたニーズを的確に把握し、各事業に反映するために業種別交流会を開催している。中小企業の技術力向上のために、業界の活動状況や技術的問題点、今後の取り組みなどについての情報や意見の交換を行った。

No.	業 界 名	開催年月日	企業参加者数 (都産技研・商工部)	内 容
1	東京ニットファッション工業組合他計4団体	平成27年 7月9日	9 (10)	墨田支所、東京都産業労働局商工部、(公財)東京都中小企業振興公社の事業を説明。業界の現状と課題の報告および技術的支援に関する要望を受け、意見交換を行った。
2	多摩繊維関連業界	平成27年 7月29日	16 (13)	都産技研事業概要・計画説明、繊維・化学グループの研究報告、業界現状報告、業界の現状と課題の報告および技術的支援に関する要望を受け、意見交換を行った。
3	東部金属熱処理工業組合	平成27年 9月2日	26 (9)	所内見学後、金属熱処理業界の近況報告、都産技研の技術支援概要紹介、機械技術グループ紹介、中核人材セミナー報告、意見交換を行った。
4	日本石鹼洗剤工業組合	平成27年 9月16日	25 (6)	日本石鹼洗剤工業組合に関連する最近のニーズや家具業界の動向および日本石鹼洗剤工業組合が抱えている技術的な課題と都産技研への要望を中心に意見交換を行った。
5	東京鼈甲組合連合会	平成28年 3月24日	17 (3)	東京都受託研究報告、開発試験経過報告および表面仕上げの実演等を実施後、今後の支援と取り組みについて意見交換を行った。

5.5 技術研究会

技術力および技術開発力の向上を目指す中小企業の技術者とともに、製品開発など、技術情報の交換を積極的に行った。

No.	名 称	設立年月	活 動 目 的	企業延べ参加者数 (都産技研)	開催回数
1	化学技術研究会	昭和62年 4月	化学技術の向上、相互の技術交換	53 (7)	3
2	静電植毛加工技術研究会	昭和62年 4月	静電植毛に関する知識と技術の向上、研究討論会などの開催、技術資料の収集	11 (1)	1
3	超音波応用懇談会	昭和63年 3月	超音波および周辺技術に関する知識と技術の向上、異業種間の交流など	124 (45)	9
4	PC情報研究会	平成元年 7月	パソコンを主体とする情報機器の高度利用技術の研究、講習会の開催など	113 (39)	24
5	締結問題研究会	平成6年 2月	締結部品の製造に関する知識と技術の向上、講習会などの開催、技術資料の収集	90 (28)	7
6	城東デザイン研究会	平成7年 4月	デザインに関する情報収集、デザイン力の向上、製品企画・デザインにおける異業種間の連携促進など	90 (20)	10
7	東京都健康福祉技術研究会	平成8年 4月	健康・福祉に関する機器・用具・用品の技術と応用、管理運用についての研究	102 (33)	6
8	粉末冶金技術研究会	平成9年 4月	粉末冶金全般に関する技術について、情報収集、情報交換、共同研究などを実施	56 (4)	2
9	信頼性技術研究会	平成9年 4月	信頼性技術の向上、研究討論会・講演会などの開催、技術情報交換	140 (18)	8
10	表面科学交流会	平成10年 4月	めっき会社を中心とした企業の連携を強化し表面科学に関する見聞を広める	29 (3)	3
11	ユニバーサルファッション製品の企画開発研究会	平成13年 10月	ユニバーサルファッション製品および高齢者対応製品の開発支援・情報交換	96 (16)	8

No.	名 称	設立年月	活 動 目 的	企業延べ参加者数 (都産技研)	開催回数
12	照明技術研究会	平成 14 年 4 月	照明技術の研究、周辺技術に関する知識の向上のための情報交換	24 (7)	2
13	環境技術研究会	平成 14 年 4 月	環境汚染技術と資源有効利用技術について情報交換を行い、企業の活性化に寄与する	66 (33)	4
14	循環型技術研究会	平成 14 年 7 月	循環型技術の情報交換や、異業種交流・産学公連携による技術開発の場として活動する	142 (9)	7
15	八王子産地オリジナル製品開発研究会	平成 14 年 8 月	八王子産地オリジナル製品開発のためのデザイン情報の交換、販路の開拓などの勉強会を行う	50 (4)	2
16	東京温度検出端工業会 技術懇談会	平成 18 年 4 月	温度センサーおよび貴金属メーカー間の技術交換、最新情報の共有	65 (5)	3
17	東京都ロボット研究会	平成 23 年 4 月	サービスロボットやその類似技術における技術面、ビジネスモデル、ブランド確立に向けた連携	188 (19)	5
18	塗膜性能評価研究会	平成 23 年 12 月	情報交換、共同調査・研究などを通じ、既存の技術にとらわれない新たな評価方法の検討・普及	16 (4)	2
19	ガラス技術交流会	平成 24 年 3 月	広くガラス技術に関して、会員相互の交流や国際交流を推進することによる、技術者の活性化や新技術の理解習得など	225 (25)	5
20	デザインマーケティング 技術研究会	平成 23 年 4 月	デザイナーのセルフマーケティングについて研究。地域地場産業との合同プロジェクト体制や営業技術の研究	52 (17)	7
21	感性工学研究会	平成 25 年 1 月	新しい工学技術分野としての感性工学について理解を深め、企業や研究者による製品の感性評価や感性工学技術の情報交換、会員相互による研究の協力体制の確立など	113 (7)	7
22	トライボコーティング技術研究会	平成 6 年 11 月	表面改質技術およびその評価法についての情報収集、情報交換、共同研究	34 (4)	3
23	航空宇宙部品製造技術研究会(アマテラス)	平成 23 年 10 月	航空宇宙産業におけるサプライヤーチェーンの構築、マーケットの獲得	9 (2)	1
24	TIRI 情報セキュリティ研究会	平成 27 年 4 月	サイバー攻撃の実態調査、生活ロボットへの組み込みシステム、中小企業向けセキュリティ簡易診断法開発、情報セキュリティに関する勉強会や普及促進活動	124 (21)	11
25	保存修復開発研究会	平成 27 年 7 月	新材料を修復技術に応用することを目的とし、情報収集、情報交換、共同調査・研究を実施し、相互の技術力と経営力を向上させる	24 (9)	4

以下の技術研究会は、平成 27 年度をもって廃止した。

CAD/CAM 研究会 (平成 27 年 6 月 23 日)

計測制御研究懇談会 (平成 27 年 8 月 31 日)

制御システム研究会 (平成 28 年 2 月 29 日)

5.6 行政等支援機関連携

5.6.1 協定・覚書締結一覧

大学研究機関、産業支援機関、行政機関、金融機関と協定、覚書などを締結し、産業振興および中小企業振興のための事業連携を図っている。各機関との「協定書」、「覚書」の締結状況は以下の通りである。(平成28年3月31日現在)

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
1	(公財)東京都中小企業振興公社	協定書	平成18年4月1日
		覚書	平成19年1月4日
2	(一社)コラボ産学官	協定書	平成18年8月10日
		秘密保持契約書	平成18年9月1日
3	産業技術大学院大学	協定書	平成19年2月26日
4	首都大学東京	業務協定書	平成19年3月15日
5	東洋大学 バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター	協定書	平成20年4月1日
6	長岡技術科学大学	協定書	平成20年8月26日
		覚書	平成21年8月6日
7	新宿区	協定書	平成20年9月22日
8	東京都立多摩科学技術高等学校	覚書	平成20年10月14日
9	芝浦工業大学	協定書	平成21年3月12日
		教育研究協力に関する協定	平成21年11月10日
10	板橋区	業務連携に関する覚書	平成21年6月3日
11	港区	協定書	平成21年7月16日
12	多摩信用金庫	たましん事業支援センターの活用に関する覚書	平成21年7月16日
13	府中市	覚書	平成22年5月13日
14	(国研)産業技術総合研究所	協定書	平成22年11月24日
15	北区	覚書	平成23年2月21日
16	(公財)まちみらい千代田	覚書	平成23年4月14日
17	品川区	協定書	平成23年6月1日
18	東京都立産業技術高等専門学校	協定書	平成23年9月12日
19	江東区	協定書	平成23年9月14日
20	朝日信用金庫	協定書	平成24年1月27日
21	(一財)機械振興協会	協定書	平成24年3月8日
22	(公財)日本発明振興協会	協定書	平成24年4月9日
23	江東信用組合	協定書	平成24年6月6日
24	東京電機大学	協定書	平成24年7月23日
25	明星学苑明星大学	協定書	平成24年10月12日
26	(公財)東京都農林水産振興財団	協定書	平成24年12月7日

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
27	日野市	覚書	平成25年2月26日
28	昭島市	協定書	平成25年3月12日
29	城南信用金庫	覚書	平成25年3月13日
30	(一財)化学研究評価機構	協定書	平成25年3月21日
31	さわやか信用金庫	協定書	平成25年4月1日
32	(一社)東京工業団体連合会	協定書	平成25年9月5日
33	東京都商工会連合会	協定書	平成25年10月22日
34	西武信用金庫	協定書	平成25年10月28日
35	東京理科大学	協定書	平成25年11月5日
36	葛飾区	協定書	平成25年11月26日
37	(株)東京都民銀行	協定書	平成26年3月4日
38	(独)国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校	協定書	平成26年3月26日
39	法政大学	協定書	平成26年4月11日
40	東京東信用金庫	協定書	平成26年6月3日
41	芝信用金庫	協定書	平成26年6月11日
42	東京商工会議所	協定書	平成26年7月14日
43	青梅市	協定書	平成26年8月26日
44	青梅商工会議所	協定書	平成26年8月26日
45	千葉工業大学	協定書	平成26年9月30日
46	墨田区	協定書	平成26年11月13日
47	タイ工業省	協定書	平成26年11月25日
48	電気通信大学	協定書	平成26年12月9日
49	荒川区	協定書	平成27年3月3日
50	泰日経済技術振興協会	協定書	平成27年4月24日
51	(一社)組込みシステム技術協会	協定書	平成27年10月19日
52	(公財)台東区産業振興事業団	協定書	平成27年11月5日
53	泰日工業大学	協定書	平成28年2月4日
54	亀有信用金庫	協定書	平成28年2月17日
55	信州大学	協定書	平成28年3月10日

個別部署での協定締結

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日	連携部署
1	(株)日本政策金融公庫 立川支店	覚書	平成25年10月30日	多摩テクノプラザ
2	(株)日本政策金融公庫 大森支店	覚書	平成25年10月1日	城南支所
3	(株)日本政策金融公庫 千住支店	覚書	平成25年12月18日	城東支所
4	(株)日本政策金融公庫 江東支店	覚書	平成26年1月17日	墨田支所

5.6.2 大学などとの連携

大学や研究機関などと各種事業や共同研究に取り組み、連携事業を推進した。

- (1) 首都大学東京
 - ・研究成果発表会(6月)で発表および外部評価委員委嘱
 - ・INNOVESTA(9月)でポスター、パンフレット掲示、配布
 - ・インターンシップ5名受け入れ(8月～9月)[3部署：電子半導体、光音、城南支所]
 - ・セミナー・展示会協力
 - 「事前防災・減災対策推進展」出展(7月)
 - 「イノベーション・ジャパン2015」出展(8月)
 - 「都市課題解決のための技術戦略プログラム(高度な防災都市編)普及セミナー」(東京都、都産技研、首都大、公社共催9月)1名講師派遣
 - システムデザインフォーラム「多言語対応案内ロボット チリンロボットデモ」(10月)出展、後援
 - 「新機能材料展」出展(1月)
 - 「高齢者生活サービス展2016」出展(1月)
 - 「第2回ウェアラブルEXPO」出展(1月)
 - 「SURTECH2016」(1月)
 - ・共同研究2テーマ実施
- (2) 産業技術大学院大学
 - ・研究成果発表会(6月)で発表および外部評価委員委嘱
 - ・学協会連携事業「一般社団法人表面技術協会 めっき部会」(5月)で1件の講演
 - ・委員、講師の派遣
 - 「オープンインスティテュート(OPI)企画経営委員会」(5、6、9、10、12月)
 - ・共同研究1テーマ実施
- (3) 東京都立産業技術高等専門学校
 - ・研究成果発表会(6月)で発表および外部評価委員委嘱
 - ・連携セミナー実施(10月)「若手技術者のための金属加工語術シリーズ第4回」
 - ・インターンシップ2名受け入れ(8月～9月)
 - ・委員の派遣
 - 地域連携推進委員(平成27年12月～平成28年2月)
- (4) 東京都立多摩科学技術高等学校
 - ・科学技術に関する講義(科学技術アドバイザー講演・特別授業)講師2名派遣(12月)
- (5) 長岡技術科学大学
 - ・実務訓練生3名受け入れ(10月～2月)
- (6) 芝浦工業大学
 - ・研究成果発表会(6月)で発表および外部評価委員委嘱
 - ・INNOVESTA(9月)にポスター、パンフレット掲示、配布

- ・大学院生 3 名受け入れ
- (7) 東京電機大学
- ・ INNOVESTA(9 月)にポスター、パンフレット掲示、配布
 - ・ 研究者交流会の実施(2 月)
- (8) 明星大学
- ・ 研究成果発表会(6 月)で発表
- (9) 東京理科大学
- ・ インターンシップ 1 名受け入れ
 - ・ 研修生 1 名受け入れ
 - ・ 「経済産業省：地域オープンイノベーション事業(9,800 万円)」に関連した研究者交流会実施(12 月)13 名参加
- (10) 国立研究開発法人産業技術総合研究所
- ・ 研究成果発表会(6 月)で発表および外部評価委員委嘱
 - ・ 東京ベイイノベーションフォーラム開催(12 月：東京イノベーションハブ)共同技術展示 9 社招待(7 社 13 名出席)、参加者 73 名
 - ・ INNOVESTA(9 月)にポスター、パンフレット掲示、配布
 - ・ 共同研究 4 テーマ実施
 - ・ 地域経済活性化人材育成事業「ロボット自律移動技術のソフトウェアコンポーネント化」都産技研より 1 名招聘(2015 年 12 月 18 日～2016 年 2 月 29 日)
 - ・ 「第 5 回 臨海地域産学官連携フォーラム」講師 1 名派遣(9 月)
- (11) 公益財団法人東京都農林水産振興財団
- ・ 共同研究 1 テーマ実施
 - ・ 研究成果発表会(6 月)で発表
- (12) 一般社団法人コラボ産学官
- ・ 大企業・大学(特許・技術)説明会連携実施(11 月：東京イノベーションハブ)都産技研から 10 件シーズ提供
 - ・ 産学官金連携推進フォーラム講師派遣(2 名)
「ロボット産業活性化事業オリンピック・パラリンピック」(9 月)
「人間特性を活かした製品開発支援」(3 月)
 - ・ INNOVESTA(9 月)にポスター、パンフレット掲示、配布
- (13) 一般財団法人機械振興協会
- ・ 研究者交流会実施(9 月)
- (14) 一般財団法人化学研究評価機構
- ・ 連携推進会議実施(10 月)
 - ・ 研究成果発表会(6 月)で発表

(15) 独立行政法人国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校

- ・ INNOVESTA(9月)にポスター、パンフレット掲示、配布

(16) 電気通信大学

- ・ 研究成果発表会(6月)で発表
- ・ ロボット分野での研究室紹介ツアー(4月、6名参加)
- ・ 大学院生インターンシップ受け入れ(8月)1名
- ・ 共同研究1テーマ実施

(17) 千葉工業大学

- ・ 研究成果発表会(6月)で発表
- ・ 千葉工業大学附属研究所「研究活動報告会」(9月、1名参加)

(18) 東京工業団体連合会

- ・ 連携技術相談フォーラムの構築(12月)

(19) JASA 一般社団法人組込みシステム技術協会

- ・ 協定締結 10月19日
- ・ Embedded Technology 2015 [組込み総合技術展] 出展(11月)

5.6.3 区市町村などとの連携

地域の中小企業を支援している区市町村などとの連携強化に努め、産学公連携に関する技術相談支援の拡大をはじめ、都産技研利用企業への利用料補助制度の実施など、企業支援の充実を図った。平成27年度の取り組みは以下の通りである。

(1) 区部での連携

1) 城東地域

① 墨田区

- ・ 4者連絡協議会への参加

墨田区主催 墨田区、国際ファッションセンター(KFC)、ファッション産業人材育成機構(IFI)、都産技研墨田支所の4者での情報交換会(計3回)

- ・ 区長表敬訪問(10月)

② 江東区

- ・ 都産技研利用料補助を継続実施
- ・ ものづくり商談会コーディネータ派遣(8月)
- ・ 「the 東京湾岸・起業家交流会2015」(11月:テレコムセンター)
ブース出展:ロボット実演、パネル展示、産業交流コーディネーター1名派遣
- ・ INNOVESTA(9月)にポスター、パンフレット掲示、配布

③ 荒川区

- ・ 都産技研利用料補助を継続実施
- ・ 荒川区ビジネスプランコンテスト後援
- ・ MACCフォーラム 産学連携パネルディスカッションへのパネラー派遣

- ・特別区長会理事長講演(9月：東京区政会館)
- ・産学公金連携セミナー「中小企業向け 知っておくべき！補助金等各種説明会」開催(2月：荒川区ホテルラングウッド)
- ・「第37回荒川区産業展」(3月：荒川総合スポーツセンター 出展：ロボット実演、パネル展示)
- ・荒川区後援による城東支所でのセミナー2回開催(2月、3月)
「技術支援はおまかせ～都産技研のトリセツ～」

④ 足立区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・公社ニュースときめきに「産学連携支援補助金案内」掲載(10月)

⑤ 葛飾区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・「第31回葛飾区産業フェア運営実行委員会」への委員派遣(4～8、10月)
- ・「葛飾区産学公連携推進協議会」への委員派遣(7月)
- ・「葛飾区工業振興会議」への委員派遣(8、2月)
- ・「葛飾区内官公署長連絡協議会」への委員派遣(7、12月)
- ・「かつしか異業種交流会」への委員派遣(4月)
- ・「葛飾区産学公連携シンポジウム2015」での発表(7月)
(7月14日 理科大にて開催 参加者数：130名 城東支所紹介展示)
- ・「第31回葛飾区産業フェア」出展・施設公開(10月)
- ・「葛飾区町工場見本市2016」出展(1月)

⑥ 江戸川区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・「第17回産業ときめきフェア in EDOGAWA」講師派遣1名(11月)
- ・「江戸川区発明コンクール」後援(1月)

⑦ 台東区産業振興事業団

- ・協定締結 11月5日
- ・MTEP 台東区セミナー(1月：台東区中小企業振興センター)

2) 城南地域

① 品川区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・品川産業支援交流施設「SHIP」オープンセレモニー(5月、2名出席)
- ・「ものづくり商談会」(8月)：品川区立品川産業支援交流施設
- ・「技術マッチング交流会」開催(3月)

② 大田区

- ・城南支所施設公開を連携実施(第5回おおた研究・開発フェアと同時開催)(10月)
- ・大田区産業振興協会共催 技術セミナー

- 第1回 三次元計測技術の最前線（8月）
- 第2回 試作加工技術の最前線（9月）
- 第3回 化学特性評価の最前線（10月）

3) 城北地域

① 北区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・産公連携共催セミナー
現場と営業で役立つプラスチック技術（2月）

② 板橋区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・「都産技研 公設試助成金パンフレット」提供
- ・「第19回 いたばし産業見本市」出展(11月)
- ・産公連携共催セミナー
レンズ開発セミナー～理論設計と生産現場のギャップを埋めるために～(10月)

4) 都心・副都心地域

① 千代田区

- ・都産技研利用料補助を継続実施

② 港区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・MTEP・港区共催セミナー(1月：港勤労福祉会館)

③ 豊島区

- ・「第9回としまものづくりメッセ」出展(3月)

(2) 多摩地域での連携

1) 八王子市

- ・都産技研利用料助成の継続実施

2) 立川市

- ・都産技研利用料助成の継続実施

3) 青梅市

- ・「おうめものづくり支援事業専門家会議」委員派遣(9月)
- ・「理科教室」出展(10、11月)

4) 府中市

- ・府中市工業技術情報センターとインターネットを介した遠隔相談を継続実施
- ・第26回 府中市工業技術展 ふちゅうテクノフェア出展(10月)

- 5) 昭島市
 - ・都産技研利用料助成の継続実施
 - ・「第 47 回昭島市産業まつり」出展および工作教室の開催(11 月)
- 6) 日野市
 - ・研究成果発表会(6 月)で発表者派遣
- (3) 東京都立職業能力開発センターとの連携
 - 1) 城東職業能力開発センターとの連携
 - ・情報交流会の連携実施(5、6、8 月)
 - ・第 1 回企業向けセミナー「知って得する人材育成のはなし」の共同開催(7 月)
 - 2) 多摩職業能力開発センターとの連携
 - ・多摩テクノプラザ施設公開と「技能祭」をウェルカムデーとして合同実施(10 月)
- (4) 金融機関などとの連携
 - 1) 多摩信用金庫
 - ・「多摩ブルー・グリーン賞」選考委員派遣 表彰式参加(12 月)
 - 2) さわやか信用金庫
 - ・「さわやか信用金庫第 11 回ビジネスフェア」後援・出展(6 月)
 - 3) 朝日信用金庫
 - ・東京イノベーションハブにて講演 金融機関による支援事業の紹介(9 月)
 - 4) 城南信用金庫
 - ・「2015 “よい仕事おこし” フェア」出展(9 月)
 - 5) 西武信用金庫
 - ・「第 16 回ビジネスフェア from TAMA」出展(11 月)
 - 6) 株式会社東京都民銀行
 - ・知的資産経営講座の連携実施
 - ・バンコク支所への研修生現地受入(10 月～3 月)
 - 7) 東京東信用金庫
 - ・連携技術相談実施(10 月)
 - ・都市型信用金庫研究会実施&都産技研見学(2 月、15 名参加)
 - 8) 芝信用金庫
 - ・芝信用金庫大森駅前支店お取引先様の都産技研見学ツアー(11 月、11 名参加)
 - 9) 西京信用金庫
 - ・「第 10 回西京信用金庫ビジネス交流会」出展(4 月)

- 10) 昭和信用金庫
- ・「ビジネスマッチング交流会'15」出展(8月)
- 11) シグマバンクグループ
- ・「第7回ビジネス交流会」出展(7月)
- 12) 日本政策金融公庫
- ・「技術交流会 2016」での融資事業紹介(2月)
- 13) 亀有信用金庫
- ・協定締結 2月17日
 - ・技術支援セミナーの共同開催(11月)
 - ・事業説明(1月)
 - ・各支店長見学会(2月)
- (5) その他の連携
- 1) 東京区部・神奈川臨海部地域産業活性化協議会
 - ・第7回東京区部・神奈川臨海部地域産業活性化協議会 委員派遣(6月)
 - ・協議会ホームページに、関連事業として都産技研のデザインセミナー、重点4技術分野フォーラム事業「バイオ応用技術編」を掲載
 - 2) 一般社団法人首都圏産業活性化協会
 - ・協会理事として、都産技研理事を派遣(継続)
- (6) 自治体が発行する技術審査事業への協力
- ・港区：港区新製品・新技術開発支援事業(2回)、商品モニター調査支援事業(1回)
 - ・新宿区：新宿ものづくりマイスター認定事業実技審査(1回)
 - ・文京区：文京区新製品・新技術開発費補助事業(1回)、文京区大学発ベンチャー支援事業(1回)
 - ・台東区：台東区新製品新技術開発支援事業等審査会(1回)
 - ・品川区：新製品・新技術開発促進事業(2回)、メイドイン品川PR事業(1回)、
 - ・大田区：大田区新製品・新技術開発支援事業審査会(4回)、
中小企業新製品・新技術コンクール審査会(5回)
 - ・北区：北区新製品・新技術開発支援事業(3回)、北区きらりと光るものづくり顕彰(1回)、産学連携研究開発支援事業(1回)
 - ・荒川区：「荒川区と都産技研との産学公金連携事業」補助金等各種事業説明会(2月)
 - ・板橋区：公設試験研究機関等利用助成金募集
 - ・足立区：あだちブランド認定選考委員会(3回)
 - ・葛飾区：葛飾区新製品・新技術開発等補助金交付審査会(1回)、葛飾ブランド「葛飾町工場物語」審査(2回)
 - ・青梅市：おうめものづくり支援事業専門家会議委員会(1回)
 - ・府中市：府中市新製品・新事業支援(1回)
 - ・町田市：トライアル発注認定制度(2回)
 - ・八王子市：八王子市中小企業新商品開発認定制度(2回)

- ・日野市：日野市事業拡大支援事業補助金審査会(1回)

5.6.4 公益財団法人東京都中小企業振興公社との連携

都内中小企業の振興を図るため、平成18年、公益財団法人東京都中小企業振興公社(以下、「公社」という。)と協定を締結し、各種事業を協力して実施している。

都産技研の城東、城南の各支所長がそれぞれ東京都城東地域中小企業振興センター、東京都城南地域中小企業振興センターのセンター長を兼任し、技術支援および経営支援を統轄する体制を整えている。また、産業サポートスクエア・TAMAでは、「産業サポートスクエア・TAMA運営協議会」を設置し、中小企業振興の総合的支援および事業運営を協力して実施している。

(1) 本社との連携

- ・知財活用商品活用マッチング会の共催(10月)
- ・広域多摩イノベーションプラットフォーム 新技術創出交流会(11月)
産学公連携コーディネータ相談、事業・設備等の紹介、講師派遣
- ・各種助成事業などでの技術審査協力(審査会委員、書類審査、面接審査)
- ・事業承継・再生支援強化事業(ハンズオン支援)対象企業への技術支援を実施
- ・「都市課題解決のための技術戦略プログラム 普及セミナー 高度な防災都市編」(東京都、都産技研、首都大、公社共催 9月)
- ・連絡推進会議の開催(3月)
- ・都産技研主催事業「異業種グループ合同交流会」を共催(2月)
- ・公社主催事業「ライフサポートフェア」を共催(1月)
- ・本部および多摩テクノプラザ見学会(随時)
- ・公社広報誌「アーガス21」への記事掲載(1月 TKF オープンフォーラムについて)
- ・「都産技研メールニュース」への公社記事掲載
- ・各種事業案内チラシなどを相互に配架 など

(2) 地域中小企業振興センター内での連携

- ・合同企業見学会の開催(城東支所、10月、11月)
- ・施設公開(城東・城南支所)の共催(10月)
- ・技術支援と経営相談の連携相談および実地技術支援を実施
- ・運営協議会・連絡協議会・情報交流会、合同消防訓練の実施 など

(3) 「産業サポートスクエア・TAMA」での連携

- ・産業サポートスクエア・TAMA ウェルカムデーの合同開催(10月)
- ・公社主催セミナー「モノづくり企業のための3Dプリンター活用セミナー」への講師派遣
- ・異業種交流会員への知財説明会「異業種交流と知的財産」開催(7月)
- ・「第15回たま工業交流展」後援(2月)

(4) 広域多摩イノベーションプラットフォーム事業への協力と連携

公社多摩支社が実施する成長産業分野において、中小企業の技術・製品開発支援や、新分野への参入を促進する「広域多摩イノベーションプラットフォーム」事業に連携協力し、

多摩地域のイノベーションを促進した。

- ・「ものづくり企業のための3Dプリンター活用セミナー」への講師派遣(10月)
- ・「新技術創出交流会」出展および広域首都圏輸出製品技術支援センターによるセミナー開催(10月)

(5) 国際化支援室との連携

- ・都産技研広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)セミナー「ものづくり企業 海外ビジネスセミナー：リーダーの役割と実務」を共催、公社国際化支援室事業を紹介(3月)

(6) 公社タイ事務所との連携

- ・バンコク支所で発足する異業種交流グループを共同で募集(1~2月、平成28年4月開始)
- ・バンコク支所シンポジウム「世界に勝つものづくりシンポジウム 日系企業技術交流会 2016 in バンコク」を共催(2月)
- ・バンコク支所セミナー「タイで上流設計を支援する3D-CAD設計と3Dプリンター」にて、公社タイ事務所活動紹介

(7) 東京都知的財産総合センターとの連携

- ・「知的財産活用商品開発マッチング会」(10月：東京イノベーションハブ)
特許保有する大企業・研究機関等と特許等の技術シーズを活用し製品化を検討している中小企業対象に、特許保有する大企業・研究機関等による説明会およびマッチング会

5.6.5 首都圏公設試験研究機関との連携

平成14年度より東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県の公設試験研究機関(以下、「公設試」という。)が連携し、都領域の枠にとらわれず、域内の中小企業の技術支援をするために、首都圏公設試験研究機関連携体(首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ(TKF))を設立した。平成20年度からは横浜市も参加し、5機関体制となった。また、公設試では、平成23年度より長野県、平成25年度より、栃木県、群馬県、山梨県、山梨県富士工業技術センター、さらに平成26年度には茨城県、静岡県、平成27年度には新潟県がオブザーバー機関として参加している。TKFではウェブサイトの運営や、「IT・情報」、「微細加工技術」、「高分子材料」、「デザイン」、「熱処理・表面処理」、「バイオ技術」、「ロボット技術」の技術分野における研究員の情報交換を目的としたパートナーグループの活動、研究員の相互派遣活動(TKFミニインターンシップ)を通じて、相互の交流を進めている。

連携の具体的な方向性などを検討するために、定期的に首都圏公設試連携推進会議を開催している。また、年に1度はTKF事業の成果発表の場としてTKFフォーラムを開催し、連携の充実を図ってきた。

平成27年度には、中小企業の方々にTKFの活動の成果を広く知っていただくための情報提供の場、交流の場として、TKFオープンフォーラムを開催した。

(1) 開催実績

No.	開催年月日	開催場所	参加機関	出席者数
1	平成 27 年 6 月 16 日	横浜市工業技術 支援センター	5 機関（都産技研、埼玉県産業技術総合センター、 千葉県産業支援技術研究所、神奈川県産業技術セン ター、横浜市工業技術支援センター） オブザーバー機関（関東経済産業局、東京都産業 労働局商工部、(国研)産業技術総合研究所、茨城県 工業技術センター、栃木県産業技術センター、群馬 県立産業技術センター、新潟県工業技術総合研究 所、山梨県工業技術センター、山梨県富士工業技術 センター、長野県工業技術総合センター、静岡県工 業技術研究所） 大阪府立産業技術総合研究所、大阪市立工業研究 所、NEDO 省エネルギー部	51 名
2	平成 27 年 8 月 28 日	埼玉県産業技術 総合センター	5 機関、オブザーバー機関	41 名
3	平成 27 年 11 月 6 日	ちば仕事プラザ	5 機関、オブザーバー機関	40 名
4	(TKF オープン フォーラム) 平成 28 年 1 月 29 日	東京都立産業技 術研究センター	5 機関、オブザーバー機関	202 名

また、他機関で実施する研究発表会に、都産技研の職員を派遣して広く技術の普及活動を行なった。発表タイトルなどは以下の通りである。

(2) 発表実績

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	大会等の名称
1	平成 27 年 7 月 29 日	都産技研における相談対 応エキスパートシステム の開発・活用	大平倫宏	千葉県産業支援 技術研究所	千葉県産業支援技術 研究所 平成 27 年度 研究成果発表会
2	平成 27 年 7 月 29 日	バナナ繊維を用いた金属 イオン捕集材の開発	梶山哲人	千葉県産業支援 技術研究所	千葉県産業支援技術 研究所 平成 27 年度 研究成果発表会
3	平成 27 年 10 月 1 日	粉末焼結AM装置による造 形品の異方性緩和手法の 提案	木暮尊志	埼玉県産業技術 総合センター	平成 27 年度 SAITEC 研究発表会
4	平成 27 年 10 月 28 日	東京都におけるロボット 産業活性化事業	坂下和広	神奈川県産業技 術センター	平成 27 年度 神奈川 県ものづくり技術交 流会
5	平成 27 年 10 月 28 日	グロー放電質量分析 (GD-MS) による軽金属材 料中の極微量成分の迅速 定量	山田健太郎	神奈川県産業技 術センター	平成 27 年度 神奈川 県ものづくり技術交 流会
6	平成 28 年 3 月 11 日	情報技術に基づく災害発 生時対応支援用具の開発	加藤貴司	静岡県工業技術 研究所	静岡コンベンション アーツセンターグラ ンシップ

5.6.6 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試および国が相互に連携し、効率的な事業運営を図るために、機関相互の情報交換や連絡調整、国への要望などの議題で開催されている。

産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究、現地研修、研究発表などの活動が行われている。

平成27年度の参加実績および各会議において、都産技研の事業紹介や研究成果発表などを行った発表実績は以下の通りである。

(1) 参加実績

No.	開催年月日	会議名	開催場所
1	平成27年 5月8日	医療福祉技術分科会 第1回勉強会 医療用具の洗浄・滅菌技術	川崎市立多摩病院(多摩区)
2	平成27年 5月8日	医療福祉技術分科会 見学会	川崎市立病院(登戸)
3	平成27年 5月17日	メカトロニクス分科会/ロボット分科会地域交流ワークショップ	京都市勧業館
4	平成27年 5月27日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 関東東北地域連絡会 総会	群馬県繊維工業試験場 講堂
5	平成27年 6月11日～12日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 総会	山形県山形市 山形テルサ
6	平成27年 6月24日～25日	製造プロセス部会 第1回3Dものづくり特別分科会・関東甲信越静地域部会 3Dプリンタ研究会	(国研)産業技術総合研究所 臨海副都心センターおよび 都産技研本部
7	平成27年 6月25日～26日	製造プロセス部会 第22回表面技術分科会	石川県工業試験場
8	平成27年 9月17日～18日	ナノテクノロジー・材料部会セラミックス分科会第62回総会	ホテルレイクビュー水戸
9	平成27年 10月1日～2日	製造プロセス部会表面技術分科会 DLC技術会 技術向上支援事業「ドライコーティング膜のナノインデンテーション評価に関する検討」	(国研)産業技術総合研究所 九州センター
10	平成27年 10月1日～2日	情報通信・エレクトロニクス部会—情報技術分科会情報通信研究会	甲府商工会議所
11	平成27年 10月8日～9日	ナノテクノロジー・材料部会 ガラス材料技術分科会第9回総会	(地独)京都市産業技術研究所
12	平成27年 10月8日	ライフサイエンス部会 医療福祉技術分科会 医療福祉技術シンポジウム	都産技研本部
13	平成27年 10月8日	製造プロセス部会 第2回 3Dものづくり特別分科会	大阪府大阪市 たかつガーデン
14	平成27年 10月15日～16日	ナノテクノロジー・材料部会 第9回木質科学分科会	静岡商工会議所
15	平成27年 10月15日～16日	情報通信・エレクトロニクス部会情報技術分科会 第9回音・振動研究会 音・振動研究会	滋賀県大津市 ピアザ淡海、滋賀県工業技術総合センター
16	平成27年 10月22日～23日	ナノテクノロジー・材料部会 第53回高分子分科会	石川県金沢市 金沢都ホテル
17	平成27年 10月29日～30日	製造プロセス部会 第23回塗装工学分科会	(地独)青森県産業技術センター 弘前地域研究所
18	平成27年 10月29日～30日	ライフサイエンス部会 第18回デザイン分科会(秋期)	ホテルポートプラザちば
19	平成27年 11月5日～6日	第9回情報技術分科会及び第13回組込み技術研究会	熊本大学工学部 黒髪南キャンパス
20	平成27年 11月6日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 関東・東北地域連絡部会 繊維測定技術研究会	山梨県甲府市 ホテル談露館

No.	開催年月日	会議名	開催場所
21	平成 27 年 11 月 12 日～13 日	知的基盤部会 第 20 回電磁環境分科会及び 第 25 会 EMC 研究会	アイリス愛知 (1 日目)、あ いち産業科学技術総合セン ター (2 日目)
22	平成 27 年 11 月 18 日～20 日	知的基盤部会計測分科会形状計測研究会	青森県八戸市 八戸プラザホテル
23	平成 27 年 11 月 19 日～20 日	知的基盤部会計測分科会第 44 回温度・熱研究 会	青森県八戸市 八戸プラザホテル
24	平成 27 年 11 月 19 日	材料評価技術研究会	青森県八戸市 八戸プラザホテル
25	平成 27 年 11 月 26 日～27 日	第 11 回電子技術分科会及び第 16 回実装・信 頼性技術研究会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター
26	平成 27 年 11 月 26 日～27 日	情報通信・エレクトロニクス部会 電子技術 分科会・高機能材料・デバイス研究会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター
27	平成 27 年 11 月 26 日～27 日	情報通信・エレクトロニクス部会 実装・信 頼性研究会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター
28	平成 27 年 12 月 3 日～4 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会	あいち産業科学技術総合セ ンター 尾張繊維技術セン ター
29	平成 27 年 12 月 10 日～11 日	知的基盤部会総会 平成 27 年度分析分科会	京都平安ホテル
30	平成 27 年 12 月 10 日～11 日	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス 分科会 第 50 回セラミックス技術担当者会 議	(国研)産業技術総合研究所 中部センター
31	平成 28 年 1 月 15 日	製造プロセス部会表面技術分科会 DLC 技術会 技術向上支援事業「ドライコーティング膜の ナノインデンテーション評価に関する検討」	奈良県産業振興総合センター
32	平成 28 年 2 月 4 日～5 日	ナノテクノロジー・材料部会 総会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター
33	平成 28 年 2 月 18 日～19 日	「ドライコーティング膜のナノインデンテー ション評価に関する検討」検討会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター
34	平成 28 年 3 月 11 日	知的基盤部会 電磁環境分科会 第 13 回関 東甲信越静岡 EMC 研究交流会	神奈川県産業技術センター

(2) 発表実績

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
1	平成 27 年 5 月 17 日	東京都立産業技術研究センターに おけるロボット事業の取組みにつ いて	佐々木智典	京都市勧業館	メカトロニクス分科会 /ロボット分科会 地 域交流ワークショップ
2	平成 27 年 6 月 25 日	東京都立産業技術研究センターの 近況について	水元和成	石川県工業試験場	製造プロセス部会 第22回表面技術分科会
3	平成 27 年 6 月 26 日	クエン酸を用いた電子部品用ハウ 素フリーニッケルめっきの開発	浦崎香織里	石川県工業試験場	製造プロセス部会 第22回表面技術分科会
4	平成 27 年 10 月 2 日	福島県における放射線除染事業の 現状と技術支援	中川善継	甲府商工会議所	情報通信・エレクトロ ニクス部会 情報技術 分科会情報通信研究会
5	平成 27 年 10 月 2 日	sp ³ /sp ² 定量評価の現状と課題	川口雅弘	(国研)産業技術総 合研究所 九州センター	製造プロセス部会 表 面技術分科会 DLC 研 究会
6	平成 27 年 10 月 8 日	「茜硝子」の光学特性と商品展開	大久保一宏	(地独)京都市産業 技術研究所	ナノテクノロジー・材 料部会 第 9 回ガラス材料技術 分科会

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
7	平成 27 年 10 月 15 日	実証試験セクターにおける環境試験への取り組み	林 夢愛子	滋賀県大津市 ピアザ淡海	情報通信・エレクトロ ニクス部会 情報技術分科会 第 9 回音・振動研究会
8	平成 27 年 10 月 15 日	都産技研における船舶業界への技術支援事例紹介	渡辺茂幸	滋賀県大津市 ピアザ淡海	情報通信・エレクトロ ニクス部会 情報技術分科会 第 9 回音・振動研究会
9	平成 27 年 10 月 15 日	伝統工芸品である桐箆管用防カビ剤の開発	小沼ルミ	静岡商工会議所	ナノテクノロジー・材 料部会 第9回木質科学分科会
10	平成 27 年 10 月 22 日	プラスチックの耐候性に関する共同研究	清水研一	金沢都ホテル	ナノテクノロジー・材 料部会 高分子分科会
11	平成 27 年 10 月 29 日	構造解析を利用したコンセプトデザイン	上野明也	千葉県、ホテルポ ートプラザちば	ライフサイエンス部会 第18回デザイン分科会
12	平成 27 年 10 月 29 日	Py-GC/MS による塗料の樹脂成分と 鉍物系顔料の同時検出	神谷嘉美	(地独)青森県産業 技術センター 弘前地域研究所	製造プロセス部会 第23回塗装工学分科会
13	平成 27 年 10 月 29 日	スクリーン印刷による水素燃料電池部材の加工に関する報告	峯 英一	(地独)青森県産業 技術センター 弘前地域研究所	製造プロセス部会 第 23 回塗装工学分科会
14	平成 27 年 11 月 6 日	生体用静電型 4 自由度力センサの開発に関する研究紹介	村上知里	熊本大学工学部 黒髪南キャンパス	情報通信・エレクトロ ニクス部会 第13回組込み技術 研究会
15	平成 27 年 11 月 6 日	マットレス側地の汚染原因について	岡田明子	山梨県甲府市 ホテル談露館	ナノテクノロジー・材 料部会 繊維分科会
16	平成 27 年 11 月 6 日	最近の摩擦係数評価試験について	木村千明	山梨県甲府市 ホテル談露館	関東・東北地域連絡会 繊維測定技術研究会
17	平成 27 年 11 月 13 日	電波吸収体を床面に追加敷設しない GHz 帯 EMI 測定手法の提案	佐々木秀勝	あいち産業科学技 術総合センター	知的基盤部会 EMC 研究会
18	平成 27 年 11 月 18 日	現場環境における三次元測定機の 高度化に関する研究 -回転式プロ ービングシステムの評価-	大西 徹	青森県 八戸プラザホテル	知的基盤部会 計測分 科会形状計測研究会
19	平成 27 年 11 月 19 日	現場環境における温度ドリフトの 影響	村上祐一	青森県 八戸プラザホテル	知的基盤部会 計測分 科会形状計測研究会
20	平成 27 年 11 月 19 日	東京都立産業技術研究センター実 証試験セクターの紹介	小船論史	青森県 八戸プラザホテル	知的基盤部会計測分科 会材料評価技術研究会
21	平成 27 年 11 月 19 日	高分子材料をはじめとする材料の 熱測定事例	山中寿行	青森県 八戸プラザホテル	知的基盤部会 第 44 回計測分科会 第 47 回温度・熱研究会
22	平成 27 年 11 月 19 日	都産技研における熱拡散率測定へ の取り組み	佐々木正史	青森県 八戸プラザホテル	知的基盤部会計測分科 会 第 44 回温度・熱研 究会
23	平成 27 年 11 月 19 日	産業の現場における熱電対の信頼 制評価	倉持幸佑	青森県 八戸プラザホテル	知的基盤部会計測分科 会 第 44 回温度・熱研 究会
24	平成 27 年 11 月 27 日	反射光検出型 LSPR センサの検討	加澤エリト	茨城県つくば市 (国研)産業技術 総合研究所	情報通信・エレクトロ ニクス部会 第 11 回 電子技術分科会 第 16 回高機能材料・デ バイス研究会
25	平成 27 年 11 月 27 日	都産技研における半導体実装設備 の利用状況	山岡英彦	茨城県つくば市 (国研)産業技術 総合研究所	情報通信・エレクトロ ニクス部会 第 11 回 電子技術分科会 第 16 回高機能材料・デ バイス研究会

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
26	平成 27 年 11 月 27 日	シンクロトン放射光を用いた酸化シリコン薄膜の評価	永田晃基	茨城県つくば市 (国研)産業技術総合研究所	情報通信・エレクトロニクス部会 第 11 回 電子技術分科会 第 16 回高機能材料・デバイス研究会
27	平成 27 年 12 月 3 日	クレーム事例の紹介	添田 心	あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会繊維技術研究会
28	平成 27 年 12 月 10 日	都産技研ブランドとガラス技術 ガラス製品の破損事故解析	宮宅ゆみ子	(国研)産業技術総合研究所 中部センター	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス分科会
29	平成 28 年 1 月 15 日	XPS および分光エリプソメーターによる分析結果について	徳田祐樹	奈良県産業振興総合センター	製造プロセス部会表面技術分科会 DLC 技術会 技術向上支援事業

5.6.7 学協会連携事業

学協会が有するシーズを都内中小企業のものづくりに生かすため、中小企業と学協会との連携を推進する学協会連携事業を実施した。平成27年度に実施した事業は以下の通りである。

(1) 実施実績

No.	開催年月日	連携学協会	連携事業名	参加者 (名)	会場
1	平成27年 5月20日	(一社)表面技術協会 めっき部会	めっき技術の新潮流	65	東京イノベーションハブ
2	平成27年 5月22日	(一社)強化プラスチック協会	第5回熱可塑性複合材料研究会	43	東京イノベーションハブ
3	平成27年 6月9日	木材塗装研究会	第27回木材塗装基礎講座	128	東京イノベーションハブ
4	平成27年 9月2日	マテリアルライフ学会 表面界面物性研究会	マテリアルライフ学会 表面-界面物性研究会 2015年秋期講演会	34	東京イノベーションハブ
5	平成27年 9月28日	(一社)プラスチック成形加工学会	第150回講演会 身近な現場で考える地球環境問題とプラスチック製造	15	東京イノベーションハブ
6	平成27年 10月6日	木材接着研究会	第36回木材接着研究会 木材接着技術の変遷から新しい木質材料の接着へ	80	東京イノベーションハブ
7	平成27年 10月23日	(特非)VCAD システム研究会	講演会 3Dデジタル造形の新しい風	70	東京イノベーションハブ
8	平成27年 11月6日	(公社)日本セラミックス協会 珪瑯部会	珪瑯技術講演会	50	会議室 531
9	平成27年 11月20日	日本食品照射研究協議会	第51回技術セミナー/教育講演会	48	東京イノベーションハブ
10	平成27年 11月27日	(公社)計測自動制御学会 計測部門 温度計測部会	第141回会講演会 匠の温度計測	50	東京イノベーションハブ
11	平成27年 12月2日	(一社)電気学会	安全な省エネ社会の構築と中小企業支援	64	東京イノベーションハブ
12	平成27年 12月3日	(公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会	第10回セラミック化学分析技術セミナー	23	会議室 531
13	平成27年 12月4日	(一社)日本トライボロジー学会	第448回懇談会 研究所探訪 都産技研のトライボロジーへの取り組み	15	東京イノベーションハブ
14	平成27年 12月11日	制振工学研究会	2015 技術交流会	50	講堂
15	平成28年 1月20日	(一社)表面技術協会 表面技術とものづくり研究部会	プラスチック材料の基礎と破断面の見方	30	城南支所
16	平成28年 2月4日～5日	(一社)日本非破壊検査協会	第10回放射線による非破壊評価シンポジウム	39	会議室 531

No.	開催年月日	連携学協会	連携事業名	参加者 (名)	会場
17	平成 28 年 2 月 10 日	(特非)FPGA コンソーシアム	東京 FPGA カンファレンス 2016 with プログラマブルデバイスプラザ	62	講堂
18	平成 28 年 2 月 12 日	(一社)プラスチック成形加工学会	建材用高分子材料の開発動向と最新技術	29	会議室 531
19	平成 28 年 2 月 26 日	NMIJ 計測クラブ	CMM ユーザーズクラブ講演会	72	会議室 531
20	平成 28 年 3 月 10 日	マテリアルライフ学会 表面界面物性研究会	マテリアルライフ学会 表面-界面物性研究会 2016 年春季講演会	28	研修室 243

また、各連携事業において、都産技研の事業紹介や研究成果などの発表を行った。発表タイトルなどは以下の通りである。

(2) 発表実績

発表タイトル	発表者	開催年月日	連携学協会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターと表面技術グループの紹介	木下稔夫	平成 27 年 5 月 20 日	(一社)表面技術協会 めっき部会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 鈴木雅洋	平成 27 年 6 月 9 日	木材塗装研究会
塗装工程の組み方とその役割	村井まどか	平成 27 年 6 月 9 日	木材塗装研究会
塗装関連機器設備の紹介	木下稔夫	平成 27 年 6 月 9 日	木材塗装研究会
イオン注入による表面改質－生体セラミックスへのイオン注入効果－	寺西義一	平成 27 年 9 月 2 日	マテリアルライフ学会 表面界面物性研究会
都産技研の3Dデジタルものづくり支援紹介	横山幸雄	平成 27 年 10 月 23 日	(特非)VCAD システム研究会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 原田 晃	平成 27 年 11 月 6 日	(公社)日本セラミックス協会 珪瑯部会
釉薬開発に向けた耐つまとび性能評価方法の改良	吉野 徹	平成 27 年 11 月 6 日	(公社)日本セラミックス協会 珪瑯部会
都産技研の3Dデジタルものづくり支援	藤巻研吾	平成 27 年 11 月 6 日	(公社)日本セラミックス協会 珪瑯部会
放射線関連施設の概要説明	櫻井 昇	平成 27 年 11 月 20 日	日本食品照射研究協議会
防菌・防かび評価技術	飯田孝彦	平成 27 年 11 月 20 日	日本食品照射研究協議会
におい分析	佐々木直里	平成 27 年 11 月 20 日	日本食品照射研究協議会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 原田 晃	平成 27 年 11 月 27 日	(公社)計測自動制御学会 計測部門 温度計測部会

発表タイトル	発表者	開催年月日	連携学協会
高所・航空機環境をシミュレートする減圧環境試験	三上和正	平成 27 年 12 月 2 日	(一社)電気学会
分析値の妥当性評価、数値の取り扱い方法	林 英男	平成 27 年 12 月 3 日	(公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	三尾 淳	平成 27 年 12 月 4 日	(一社)日本トライボロジー学会
ポリマー型SAPSフリー極圧剤のトライボ特性と絞り加工性能	中村健太	平成 27 年 12 月 4 日	(一社)日本トライボロジー学会
潤滑剤としてのイオン液体の可能性の検討	近藤ゆりこ	平成 27 年 12 月 4 日	(一社)日本トライボロジー学会
水素含有DLC膜の表面性状制御による低摩擦化手法の開発	徳田祐樹	平成 27 年 12 月 4 日	(一社)日本トライボロジー学会
トライボロジーに関わる技術課題への取り組み	川口雅弘	平成 27 年 12 月 4 日	(一社)日本トライボロジー学会
城南支所先端計測加工ラボの紹介	玉置賢次	平成 28 年 1 月 20 日	(一社)表面技術協会 表面技術とものづくり研究部会
プラスチック材料の基礎	萩原利哉	平成 28 年 1 月 20 日	(一社)表面技術協会 表面技術とものづくり研究部会
プラスチック材料の破断面の見方	藤木 榮	平成 28 年 1 月 20 日	(一社)表面技術協会 表面技術とものづくり研究部会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	木下稔夫	平成 28 年 2 月 4 日	(一社)日本非破壊検査協会
都産技研におけるFPGA開発支援について～高速シリアル伝送規格試験と高位合成技術を使った製品開発支援～	岡部 忠	平成 28 年 2 月 10 日	(特非)FPGA コンソーシアム
現場環境における三次元測定機の高度化—温度の影響について—	大西 徹	平成 28 年 2 月 26 日	NMIJ 計測クラブ
多結晶 ダイヤモンド被覆メカニカルシールの開発	長坂浩志	平成 28 年 3 月 10 日	マテリアルライフ学会 表面界面物性研究会